

(別紙4(2))

事業所名 グループホームこでまり

作成日: 令和3年 8 月 13 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	事例検討がなされているが身体拘束廃止委員会議事録と整理されていない。	身体拘束廃止委員会、虐待防止廃止委員会分けて会議を行い、別々に会議録を残す。職員全員が会議に参加する努力をし廃止改善に取り組みたい。	身体拘束廃止委員会、虐待防止廃止委員会を分けて開催する。 両議事録に廃止という言葉を目記する。 委員会メンバーだけでなく会議には職員全員が参加出来る様に努力する。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。